

## 第6期武蔵野市情報公開委員会（第5回）会議要録

- 日 時 平成21年3月6日（金）午後6時00分～午後7時35分
- 場 所 武蔵野市消費生活センター講座室（武蔵野商工会館3階）
- 出席者 委 員 7名  
事務局 3名

### 1 会議内容

#### (1) 報告事項

- (ア) 平成20年度（10月21日～1月31日）の開示等状況について  
事務局から報告を行った（別紙6～別紙10のとおり）。
- (イ) 不服申立ての処理に関する報告について  
次回情報公開委員会のときに、改めて報告することになった。

#### (2) 審議事項

- (ア) 平成21年6月以降のCIMコラムのテーマについて

##### (a) 決定した内容

##### (A) 掲載時期を含めて決定済みのCIMコラムのテーマ

掲載時期	テーマの名称
平成21年3月15日号	市民生活で事業活動でも 協働でごみの発生抑制を（仮称）
同年4月15日号	ひきこもり対策事業「勇気を出して扉を開けて！～回復への一歩です～」
同年5月15日号	水害対策
同年6月15日号	武蔵野市の農産物

##### (B) 掲載する方向で事務局が調整すべきCIMコラムのテーマ

掲載時期	テーマの名称
未定	新型インフルエンザ
	自転車安全利用講習会
	コミセン勉強会
	友好都市
	太陽光発電に対する補助制度
	テンミリオンハウス
	都市マスタープラン

掲載時期	テーマの名称
未定	三鷹駅前のツインタワー
	スポーツ指導員のボランティア活動
	武蔵野市スポーツ振興計画
	武蔵野市健康福祉総合計画

(3) 前回会議要録（案）の確認について

第6期武蔵野市情報公開委員会（第4回）会議要録（案）は、原案のとおり承認された。

(4) 次回会議の日程について

次回情報公開委員会は、平成21年6月16日（火）に開催する。開催場所等が決まったら、開催通知等により、後日、事務局から各委員に連絡する。

(5) 配付資料

(ア) 事前配付資料

- ① 第6期武蔵野市情報公開委員会（第4回）会議要録（案）
- ② CIMコラム掲載希望テーマ（事務局提案分）（別紙1）
- ③ CIMコラム掲載スケジュール（事務局案）等に関する資料（別紙2）
- ④ CIMコラム執筆状況（掲載順）に関する資料（別紙3）
- ⑤ CIMコラム掲載状況（第四期長期計画施策別）に関する資料（別紙4）
- ⑥ CIMコラム第四期長期計画施策別掲載件数に関する資料（別紙5）

(イ) 当日配付資料

- ① 平成20年度（4月1日～1月31日）の開示等状況に関する資料（別紙6）
- ② 行政文書開示請求内容及び処理状況に関する資料（別紙7）
- ③ 自己情報（開示・訂正・消去・停止）請求内容及び処理状況に関する資料（別紙8）
- ④ 不服申立内容及び処理状況に関する資料（別紙9）
- ⑤ 行政文書開示請求及び不服申立等の状況に関する表とグラフ（別紙10）

## 2 討議内容の要点（要点筆記とし、敬語等は省略します。）

(事務局) みなさん、こんばんは。ただ今から情報公開委員会を開催します。まず最初に、配付資料の確認と事務局からの報告を行います。

[「配付資料の確認」及び「平成20年度（10月21日～1月31日）の開示等状況」についての報告を行ったが、「不服申立ての処理に関する報告」については、次回情報公開委員会のときに改めて行うこととした。]

(委員長) (別紙9「平成20年度 不服申立内容及び処理状況」の資料に、本日、答申が出されたとの記載があり、) 不服申立てについては、今、処理中だとのことである。すべての処理が完了するのに、あとどれだけの期間が必要になるのだろうか。

(事務局) あと1週間くらいあれば、異議（不服）申立人に最終的な連絡ができると思う。

(委員長) すべての処理が完了するのに、あと1週間くらい（の期間が）必要であり、今、最終段階の処理をしているということですね。

何か（他に）質問等があるだろうか。（別紙10の棒グラフから明らかのように、平成20年度中、開示請求件数が右肩下がりに減少している。先ほど事務局から、「景気低迷により土地の売買が停滞し、土地売買に伴う境界確定があまり行われなくなってきた。その結果、境界確定に必要となる「(道路課が保存している) 分筆図、地積測量図等の写し」の交付請求件数が減り、全体の開示請求件数を減少させる大きな要因となったものと思われる」との説明があったが、) 経済が停滞してくると、開示請求件数にも影響が出てくるようだ。

(事務局) 都市整備部道路課では、(固定資産税の課税資料として) 登記所から送られてきた宅地の分筆図、地積測量図等を（、道路境界を確定するための参考資料として）保管している。

これらの行政文書の写しの交付請求がある場合、平成21年4月1日から、開示請求ではなく情報提供を行う方法により、当該行政文書の写しの交付ができるよう主管課（である道路課）と調整しているところである。

分筆図、地積測量図等の写しの交付請求が、直接、道路課に出されるようになると、開示請求件数がさらに減少することが考えられる。このため、来年度（である平成21年度）は、開示請求件数が、平成20年度と比較して大きく減少する可能性がある。

(委員長) よろしいでしょうか。次に、審議事項「平成21年6月以降の CIM コラムのテーマについて」の議論に移りたい。

事務局から、(CIM コラムに関する) 配付資料について説明をお願いしたい。

(事務局) [別紙1から別紙5の資料に関する説明を行った。]

(委員長) 別紙2に記載されている「平成21年3月15日号以降の CIM コラム掲載スケジュール(事務局案)」は、別紙4(「CIM コラム掲載状況(予定を含む。)(第四期長期計画施策別)に関する資料)」の表に反映されているのだろうか。

(事務局) 別紙2に記載されている「平成21年3月15日号以降の CIM コラム掲載スケジュール(事務局案)」は、あくまでも案であり、本日の(情報公開委員会の)審議の中で変更されることもあると考えている。

しかし、平成21年4月15日号市報に掲載予定の『引きこもり対策事業「勇気を出して扉を開けて!～回復への一歩です～」(仮称)』までの(CIM コラムの)記事については、今の時点で取材日程が決まっていなと、日程的に市報に掲載できなくなるため、別紙4の表の中に反映させている。

(平成21年)5月15日号市報の「水害対策」と(同年)6月15日号市報の「武蔵野市の農産物」については、今の時点で、取材日程が決まっていなくても掲載スケジュールに問題がないことから、別紙4の表には反映させていない。

(事務局) (別紙2に記載があるように、「三鷹駅前のツインタワー」の掲載時期を未定とした理由について、)補足説明させていただきたい。三鷹駅前のツインタワー1階部分の公共スペースは、市民開放型の会議スペースとして利用していく方向性は決まったが、(地方自治法第244条第1項に「普通地方公共団体は、住民の福祉を増進する目的をもつてその利用に供するための施設(これを公の施設という。)を設けるものとする」こと並びに同法第244条の2第1項に「普通地方公共団体は、法律又はこれに基づく政令に特別の定めがあるものを除くほか、公の施設の設置及びその管理に関する事項は、条例でこれを定めなければならない」ことが規定されていて、公の施設の設置及びその管理に関する事項は、条例で定めなければならない。しかし、)まだ、その設置条例もない。

運用方法とか、細部についても決めておく必要があり、平成21年4月15日号市報に掲載することができなかった。

これらの内容が確定してから、掲載時期を調整したい。ただし、実際に掲載できるようになるのは、(今からあと)1年くらい先になるかもしれない。

- (委員長) (別紙2を見ると、)「都市マスタープラン」も、掲載時期未定となっている。
- (事務局) (「都市マスタープラン」については、)今年の秋くらいには掲載できると思う。今(の時点で掲載するよう)だと、今の状況しか(CIMコラムの)記事にできない。細部の見直しをしているところなので…  
ただし、「都市マスタープラン」は、「三鷹駅前のツインタワー」よりも、もっと早い時期に掲載できると思う。
- (委員長) (別紙2に記載があるとおり、平成21年)6月までの掲載予定のテーマは決まっているようだ。  
そのほか、(別紙1により)事務局から提案があった「新型インフルエンザについて」というテーマのCIMコラムを掲載するとして、(本日の情報公開委員会では、)あといくつくらいのテーマを決めておけば良いのだろうか。
- (事務局) あと3つから5つのテーマを決めていただけたら…
- (委員長) 新型インフルエンザに関するCIMコラムを、(平成21年)7月に掲載することについては問題がないだろうか。
- (委員) インフルエンザ(に関するCIMコラム)を7月に掲載するのではなく、やはり秋の方が良いと思う。風邪とかインフルエンザについては…
- (事務局) (主管課によると、)新型インフルエンザの場合、冬に発生するとも限らないため、特に掲載時期を選ぶ必要はないとのことだった。
- (委員) 風邪とインフルエンザを区別することもなかなか難しいことを考えれば、風邪が流行し始める前の時期に、掲載した方が良いのではないだろうか。
- (事務局) (平成21年7月に掲載する)他のテーマがあれば、それを優先させることも可能である。
- (委員) 主管課が、新型インフルエンザについて、CIMコラムで取り上げてほしいと言ってくる理由が理解できない。  
広報が必要なら、(市報の中で)自分の課の掲載スペースを確保して、新型インフルエンザに関する記事を書けば、それで済むことである。
- (事務局) CIMコラムは、シリーズものとして掲載していて、また、市民レポーターが分かりやすい表現を使って記事を書くことから、人気があり、よく読まれている。  
特集を組んで記事を紹介しても、1回限りで終わってしまう内容のものは、見落とされてしまったり、あるいは読まれなかったりする。  
このような理由から、特にCIMコラムで取り上げてほしいと(、主管課から)要望があったものと考えられる。
- (委員) 新型インフルエンザへの対応は、非常に重要な問題である。

- (委員) 本来であれば、(新型インフルエンザについては、) CIM コラムとは別の記事にして、市民にきちっと説明すべき問題である。「CIM コラムで取り上げてお終い」ということでは、意味がないと思う。
- (委員) そのとおり。主管課が、それを要望してくる意味が分からない。
- (事務局) (他の CIM コラムのテーマが特に) なければ(、平成 21 年 7 月 15 日号市報の記事として) 入れていくということで良いだろうか。
- (委員長) 寒くなったときに掲載するかどうかは別として、新型インフルエンザを CIM コラムのテーマとして取り上げること自体には問題がないだろうか。
- 通常、インフルエンザへの注意が必要となる時期には、主管課の方で別の記事を考えるのだろうが、新型インフルエンザは、季節を問わず発生する可能性があることから、むしろ注意を喚起するという意味で、(平成 21 年) 7 月に掲載してみてもどうだろうか。
- 他に掲載すべきテーマも、現段階では見つかっていないので…
- ない袖は振れない。他にテーマがあるのであれば、秋から冬の時期にかけて掲載することとしても構わないが…
- (委員) 時期はずれだから、逆に(広報) 効果が上がることもあると思う。(平成 21 年) 7 月に掲載することで良いのではないだろうか。
- 「新型インフルエンザは、まさしく季節を問わない(で発生する恐れがある) から載っているんだ」と言うことであり、知る機会は何回あっても良いと思う。
- (委員) 新型インフルエンザは、恐ろしい問題である。
- 他にテーマがないのであれば、CIM コラムのテーマとして取り上げることについては異論がない。
- 本来は、(CIM コラムとは) 違う情報として(、市報に) 載せるべきだと思いますけどね。
- (委員長) (平成 21 年) 7 月に掲載するかどうかは別として、新型インフルエンザを CIM コラムのテーマとして取り上げること自体は良いと思う。
- (事務局) あと 2 つ 3 つのテーマを出してもらって…
- (委員長) ユニバーサルデザインについて、(別紙 2 に記載があるように、「主管課から第四期長期計画・調整計画を作成するときに、1 つの理念として掲載したものではあるが、記事として紹介できるだけの内容がない」との回答があったとのことである。) 内容がないと言われれば、そうなのかもしれないが、「掲載すべき内容がない」ということは、そのことについて何もしていないということなのだろうか。
- 仮にそうだととしても、ユニバーサルデザインが実現できていない現状を紹介する(CIM コラムの) 記事を掲載しても良いと思うが…

- (事務局) 「ユニバーサルデザイン」は、一般的な考え方としてはある。しかし、実施した施策を具体的に紹介できる程度にまで至っていないということだと思う。
- (委員) 書くなと言われてると、書きたくなる。
- (事務局) 例えば、市役所西棟庁舎の中に「誰でもトイレ」(他目的トイレ)を設置してほしいという要望を受けている。「なぜ、この場所に(「誰でもトイレ」を)作っていないのだろうか」と考える方もいる。
- 市内全体で考えると、(ユニバーサルデザインに関わる施策を進めていく中で、かなり)遅れている部分があるので(、今、CIMコラムの記事を掲載して、さまざまな要望を受けるようになったとしても、責任ある対応を行うことが困難であることから、)紹介できる内容がない、多分、(主管課では)そういう意味で言っているのだと思う。
- (委員長) 今、(別紙2の)ここに書いてある(CIMコラムの)テーマ以外で、何か意見、提案等があるだろうか。
- (委員) (CIMコラムのテーマとして、提案したいものが)2つある。
- まず1つとして、(都市整備部)交通対策課が所管している事業の中に「自転車安全利用講習会」がある。講習会に参加し、認定を受けた方には認定証が交付される。認定証のシンボルマークは、一般公募によるマークをデザイン化したものだと聞いている。
- 「自転車は、車道を走れ」と言うけれど、(実際に車道を)走ったら怖い。
- 先日、第1回目の講習会に参加してきた。今後も、続いていくと聞いている。とても熱心にやっていたので、(CIMコラムの記事として取り上げても)良いのかなと考えている。
- もう1つのテーマとしては、武蔵野総合体育館の設立20周年記念事業が、今年の10月頃に行われると聞いている。また、緑町スポーツ広場が(平成21年)4月(7日)にオープンすることもあり、スポーツについて、みなさんにお知らせするだけの内容はあるものと考えている。
- (事務局) 緑町スポーツ広場は、以前、アメリカ軍の体育館があった場所の敷地の半分をスポーツ広場にしようとするもので、(砂入り)人工芝のコート整備を行う。敷地の残り半分は、(市役所用)駐車場として使用する。
- (委員) (武蔵野)警察署に貸した敷地のことですね。
- (事務局) そのとおり。
- (委員) 場所は、どこだろうか。
- (委員) 主にゲートボール場として使っていた敷地で、武蔵野市役所西棟庁舎の南側に位置する場所にある。

- (事務局) 今度は、ゲートボールのほかに…
- (委員) フットサルとかもできるのですよね。
- (事務局) そのとおり。そのほか、クリーンセンター北側に隣接するテニスコートの表面を、土(クレイ)から(砂入り)人工芝のコートに改装することがある。(来月の)4月になれば、使用できるようになる。
- (委員) スポーツに関係する話になるが、少年サッカーとか少年野球をしているチームのメンバーが、自転車を連ねて移動している光景を目にすることがある。少子化(の問題)が言われる中、このような活動はとても大切だと思う。
- 子どもは、遊びの中で人と協調していくことを学ぶ。そういった意味では、子どもたちの面倒をみているボランティア指導者は、非常に重要な役割を果たしていると思う。
- このような内容のCIMコラムは、今までに出たことがあるのだろうか。
- (委員) (第四期長期計画施策別の分類としては、)「ふれあい・ボランティア活動の促進」という項目に入るのだと思う。この項目での掲載件数は、今までに2件ある。
- (委員) もしも、(少年サッカー又は少年野球の)ボランティア指導者の活動を紹介する記事がないとしたら、(CIMコラムの)テーマとして、新たに引き上げたらどうだろうか。
- (委員) (武蔵野市社会教育関係団体登録要綱に基づき、)社会教育関係団体として登録している団体(のボランティア指導者の活動)が、対象になるのだと思う。
- (委員長) 平成21年2月15日号市報に「観る、触る体験から関心へ 武蔵野の理科教育」(というテーマのCIMコラム)を掲載したが、その記事のスポーツ版と言うことだろうか。
- (委員) テーマのタイトルとしては、どのような言い方になるかな。
- (委員長) 「スポーツ指導員のボランティア(活動)」とか…
- (委員) 特に子どもたちにとって、ボランティア指導者は、どうしても必要である。
- (委員長) (ボランティア指導者は、子どもたちに限らず、)大人にとっても必要だと思うが…
- (委員) ○○委員、どうですか、(CIMコラムの記事として)書けそうですか。
- (委員) (男女平等情報誌)「まなこ」で取り上げたことがある。少年野球のボランティア指導者の活動については…
- (委員) (「まなこ」の記事に取り上げられたテーマと、)重複しない方が良いでしょう。



- (委員) それともう1件、計画等に関するのだが、「武蔵野市健康福祉総合計画」と「武蔵野市スポーツ振興計画」が出る。
- 特に武蔵野市スポーツ振興計画については、来週の月曜日（である3月9日）に、（武蔵野市スポーツ振興計画（仮称）策定委員会から、）教育長に報告を行うことになっている。このときに、素晴らしいレポートが出る。
- 可能であれば、武蔵野市健康福祉総合計画と武蔵野市スポーツ振興計画の2つは大物（の計画）だから、（CIMコラムの）テーマとして取り上げたい。市民から出てきた目標は重要だと思う。
- (委員長) その計画は、いつ出てくるのだろうか。
- (委員) 市議会の承認が必要になるのかな。
- (事務局) 市議会の承認は必要ない。しかし、特集号の形で、すぐに市報に掲載されると思う。
- (委員長) （特集号のような形で、）正統的に市報に掲載されるということだろうか。
- (委員) （「武蔵野市健康福祉総合計画」又は「武蔵野市スポーツ振興計画」をCIMコラムの記事にするのは、特集号のような形で市報に掲載された後、しばらくの期間が経過した、）その後でも良い。
- (委員) 平成21年10月頃に予定されている財団法人武蔵野スポーツ振興事業団の20周年記念事業は…
- (事務局) そのことについても、（CIMコラムの記事とは別に、）市報に掲載されると思う。
- 財団法人武蔵野スポーツ振興事業団については、組織を改組し、（公益法人制度改革に伴う関係法律の施行の下で、新法上の法人移行及び改組手続きを進めていき、）「ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス」の指定管理者として整備していく予定があるので、（今年度中の）市報に大きく出ると思う。
- (委員長) スポーツ関係で、CIMコラムの記事を1つ予定したい。
- (委員) 時期的には、秋頃が良いだろうか。
- (委員長) 運動会が（行われる時期でも）あるから、秋頃が良いと思う。
- (事務局) 秋頃に、自転車安全利用講習会のことを（CIMコラムの）記事にしても良いと思う。
- (委員) 自転車安全利用講習会は、市報を見て、私も参加したいと思った。
- (委員) 自転車の事故は、三鷹市と武蔵野市で特に多いのだそう。
- (事務局) 事務局から、（CIMコラムの）テーマとして1つ提案がある。
- 現クリーンセンターは、稼動以来24年が経過したため、未来に向けて建て替え計画の検討が始まった。

- (事務局) このことに伴い、昨年12月から、各コミュニティセンターを巡回する「コミセン勉強会」という新たな企画も始めたのだが、できるだけ多くの市民に参加してもらいたいことがあり、このことを CIM コラムのテーマとして取り上げてもらえたらと考えている。
- (委員長) クリーンセンターのことについては、今まで何度か (CIM コラムの記事として) 取り上げてはいる。
- (事務局) 「ごみ減量の推進」というテーマの中で、クリーンセンターを紹介したことは何度かあった。しかし、(クリーンセンターの) 建替えそのものを対象としたことはなかった。
- (委員) 小金井市のこともあるし…
- (委員) 小金井市 (の一般廃棄物中間処理施設建替えの問題) は、悲惨なことになるようだ。(クリーンセンターの建替え検討に伴うコミセン勉強会は、CIM コラムのテーマとして) 良いかもしれない。
- (事務局) (平成20年8月から、市民団体、公募市民、行政等で構成される)「(仮称)新武蔵野クリーンセンター施設まちづくり検討委員会」による検討が始まっている。これとは別に、各コミュニティセンターを巡回する「コミセン勉強会」という勉強会を始めたが、なかなか人が集まらない。すでに広報はしているが、同じ内容の記事を何度も出す訳にもいかない。
- 小金井市のごみは、武蔵野市にも来ている。本来であれば、今年2月までの予定だったが、クリーンセンター (一般廃棄物中間処理施設) 建替えの問題は、小金井市にとってもいろいろ話題になっている。
- (委員) そのほか、太陽光発電のことがある。
- 武蔵野市では、電力会社に売電した電気量に応じた補助制度を (平成21年度から) 始めるようだ。環境保護施策として個人的にも興味があるので、このことについて CIM コラムのテーマとして取り上げてみてはどうだろうか。
- また、武蔵野市と姉妹都市関係にある国内又は国外の都市のことを、もっと知りたいと考える市民もいると思う。これらの姉妹都市に関する記事を (市報に) 掲載してみたらどうだろうか。
- (事務局) (姉妹都市盟約を正式に締結している姉妹都市というものはない。しかし、さまざまな交流活動を行う相手方の都市として) 友好都市があり、今はそう呼んでいる。
- (委員) 友好都市に関する記事を掲載したことは、以前にあった。
- (委員) 合併により、小国町が長岡市に、利賀村が南砺市に、豊科町が安曇野市になり、状況がかなり変わってしまった。このため、その後の友好都市の状況を追求してみるという企画も、おもしろいかもしれない。

- (委員) 小国町に（武蔵野市の）図書を持って行ったりしていましたよね。
- (委員) そうそう。
- (事務局) 先日、法律相談を担当している弁護士の先生方と一緒に、小国町（長岡市）を視察してきたが、懇親会の席に市長も来てくれた。
- (委員) 白浜町も、合併して南房総市になったしね。
- (事務局) 平成5年（7月15日号市報）に、国内の友好都市に関するCIMコラムの記事が掲載されている。
- (委員長) 「市町村の合併があった後の友好都市」のことについては、CIMコラムのテーマとして取り上げたい。
- (委員) 過去に（市町村の合併などを理由して）、友好都市ではなくなった事例があるのだろうか。
- (事務局) （過去に）友好都市ではなくなった事例はない。
- (委員) 「武蔵野市・友好都市 アンテナショップ 麦わら帽子」のお店に行く  
と、少し変わった品物があってとても楽しい。
- (事務局) 「麦わら帽子」（の経営）は、黒字だと聞いている。午後に行くと閑散としているが、良いものは、午前中に全部売れてしまうらしい。
- (委員) レジ（に並ぶ人の列）が長いですよ。
- (委員長) 「太陽光発電に対する補助制度」も、CIMコラムのテーマとして取り上げたい。
- (委員) 太陽光発電設備を設置するのにお金がかかる。市からの補助はあるのだが…
- (事務局) 余剰電力を電力会社に売って、（太陽光発電設備の設置に必要な費用を）回収していくことになる。
- (委員) そのことについても、（平成21年3月21日（土）に開催される）「むさしの環境フェスタ」の相談コーナーで、相談を受け付ける予定である。
- (事務局) 20年くらいはかかるのかな。（余剰電力を電力会社に売って、）太陽光発電設備の設置費用を回収するためには…
- (委員長) そのほかの（CIMコラムの）テーマとしては、「クリーンセンターの建替え検討に伴うコミセン勉強会」がある。
- (事務局) それは、私が（事務局案として）出したので…（必ずしも採用していただく必要はない。）
- (委員) クリーンセンターの建替えの検討は、大切なことだと思う。（CIMコラムのテーマとして取り上げた方が良い）。
- (委員) 今まで、「テンミリオンハウス」が、CIMコラムの記事になったことがないようだ。
- (委員) あるのでは…

- (事務局) (テンミリオンハウスが、CIM コラムの記事になったことは) 確かでない。
- (委員長) 別のテーマ (の記事) の中で、(テンミリオンハウスが) 紹介されているのではないだろうか。
- (委員) 先日、調べてみて、ないなと思った。
- (事務局) 介護保険導入のとき、高齢者福祉全般について紹介する (CIM コラムの) 記事があったと記憶している。  
ただし、この場合でも、テンミリオンハウスだけのことが書かれている訳ではない。
- (委員長) 今までの CIM コラムの記事に記載されたキーワードを、確認できるようなインデックスがあると助かる。  
CIM コラム集の改訂版を作るときに、後ろの部分にこのようなインデックスをつけることができるかどうか (事務局に) 検討してもらえないだろうか。今は、このような作業も、最新のテクノロジーを使って比較的簡単にできると考えられるので…
- (事務局) 今までの CIM コラムの記事で、テンミリオンハウスを扱ったものはないようだ。
- (委員長) それでは、「テンミリオンハウス」についても、CIM コラムのテーマとして取り上げたいと思う。
- (委員) テンミリオンハウスとは、何のことだろうか。
- (委員) (武蔵野市テンミリオンハウス事業実施要綱によると、テンミリオンハウス事業とは、「地域の福祉団体、地域住民等が、地域の人材又は建物を有効に活用し、地域において生活を支援し、見守り、及び社会とのつながりを維持する必要がある者に対して、地域の実情に応じて行う福祉事業について、市が補助金の交付その他必要な支援をする事業」を言うものとされている。このとき、この福祉事業を行う施設のことを「テンミリオンハウス」と呼ぶのだが、実際には、) 喫茶店と言うか食堂のようなものである。  
テンミリオンハウス「くるみの木」が一番新しい。
- (事務局) (武蔵野市テンミリオンハウス事業実施要綱に基づき、) 地域の団体等が行う福祉事業に対し、市は、1,000 万円を限度として補助をしている。その (テンミリオンハウス) 事業のことを言っている。
- (委員長) それでは、だいたい5つか6つ、新たな CIM コラムのテーマが出されたと思うので、(事務局の方で) 整理していただいて…
- (事務局) 事務局で (新たに) 出された CIM コラムのテーマを整理し、主管課と掲載する時期を含めて) 調整する。
- (委員長) 次に、前回の会議要録 (案) の確認についてだが、特に異議がなければ承認することとしたい。

[異議は出されず、第6期武蔵野市情報公開委員会（第4回）会議要録（案）は承認された。また、この後、次回情報公開委員会の開催日程の調整を行った。]

（委員長） 次回の情報公開委員会は、平成21年6月16日（火）に開催することにする。

（事務局） （開催場所等が決まったら、開催通知等により、後日）また、連絡する。

（委員長） 議題は以上で終了したと思う。本日は、ありがとうございました。

以上